平成29年度 大野山林だより No.5



平成29年度子ども博物館

第5回講座「苧麻にふれよう - 組紐作り体験 - 」

日時:9月10日(日)9:00~13:00

いわもとだいすけ
講師:岩本大輔先生

場所:宮古島市総合博物館研修室





さあ! さっそく体験してみよう!!

がり取り



①カマを使って等藤の根元ギリギリを刈り取り(今回はハサミを使って 刈り取り)、等麻の葉を落とす。

写真引用:『改訂版おばぁたちの手技~宮古諸 島に伝わる苧麻糸手績みの技術~』





みんな上手に できたかな?



博物館には他にもバショウやトゥンビャンなど繊維がとれる植物がたくさんあるよ!!





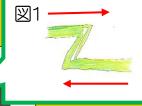
↑バショウ





↑ アオノリュウゼツラン (方言名:トゥンビャン)

ブーパギ (皮剥ぎ)







②茎の中心より根に近い部分を折 り、図1のような形にさらに折り曲げ ると表皮(外の皮)と芯にわける。

写真引用:改訂版おばぁたちの手技~宮古諸島 に伝わる苧麻糸手績みの技術~』

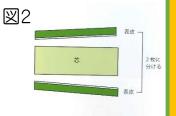






③芯と表皮のすきまに人さし指を差 し込み芯に指を添わせて表皮をとり 図2のようにわける。

写真引用:改訂版おばぁたちの手技~宮古諸島 に伝わる苧麻糸手績みの技術~』











④水につけて繊維を取りやすくす る。

写真引用:改訂版おばぁたちの手技~宮古諸島 に伝わる苧麻糸手績みの技術~』





ブースゥ (苧麻剥ぎ)



⑤表皮の真ん中あたりに ↑ミミガイ ある節目から表皮の内側にミミガイ をあてて押さえるとパキッとなる。

写真引用:改訂版おばぁたちの手技~宮古諸島 に伝わる苧麻糸手績みの技術~』











⑥そのまま皮に添ってミミガイを引いて表皮を うかせ、繊維をとる。

写真引用:改訂版おばぁたちの手技~宮古諸島に伝わる苧麻糸手 績みの技術~』







ったこじょうふ 宮古上布 について学ぼう









等素の繊維を乾燥 させている間に、 含古上流について 勉強しよう!!

- ・一等森の繊維は強くて丈夫だよ!
- ・営士上帝の秘料として使われているよ!



くみひも 組紐作り









かいへい 開閉

<みひも 組紐は昔から着物の帯締めや甲冑、茶道具の飾り紐など 色々なところで利用されているよ!















ワイド - ! ワイド - !







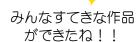


















★新川暁土★



また、苧麻のせんいを貝がらで取ることにもびっくりしました。その苧麻を使って組紐が作れて よかったです。講師の岩本さんと博物館の職員の方々、今日は本当にありがとうございました。

★池間美海★

今日は、苧麻でひもをつくって、それで組ひもを作りました。糸をあんでいったら、組ひもができ て、3こ作れて楽しかったです。家でも作ってみようと思いました。





★岩本理紗子★

学麻刈り、学麻剥ぎ体験では、コツをつかむととても簡単にできました。また、学麻の赤ブーと 青ブーは知っていたけど性質の違いやこの宮古島に 10 種類もの学麻があることは初めて知りま した。

そして、組紐作りでは、自分でとった苧麻でストラップを作ることができてうれしかったけど少しむずかしかったです。苧麻にふれよう一組紐作り体験ーに参加してよかったです。

★上地あん★

最後のいろんな糸を使いながら編んだのがとても楽しかったです。他にも苧麻のせんいをはが すのがちょっとむずかしかったです。

お家に帰ったら、今日ならったことを思い出しながら、また作りたいです。

いっしょうけんめい先生に習ったので、いいキーホルダーやブレスレットができました。またやりたいです。



★上原さな★

今日は、さいしょに「苧麻」を外でかりとり、貝でせんいだけ残してかわかしたのでおもしろかったです。でも、貝でせんいを残すのは、とてもむずかしかったし、手がいたくなったけど、とてもおもしろかったです。

くみひも作りでは、「開開」「閉閉」「開閉」という三つの種類をならって、こつをつかんだらとてもはやくできたので、とてもたのしかったです。また、「苧麻」もいれてやったので、とてもすごいたいけんになったと思います。

★内間智★

僕は今日、苧麻という植物を知ったり、組紐を作ったりして、とても楽しかったです。家でも機会があればやってみようかなと思います。





★大城芽生★

★奥原里奈★

組紐のあみ方が3つもあってびっくりしました。1つ目のあみ方は開開といって2本にわかれるあみ方で、2つ目が閉閉といってあんだあとに1本の四角紐にあむやり方で3つ目が、開閉といって開開と閉閉をくみ合わせて平たい紐にできたのであみ方にもいろいろなあみ方がある事を知りました。





★川満煌★

今日は、苧麻にふれたり、貝でかわをむいたりいろんなことをしました。そして、ミサンガに苧麻をいれてみたりしました。さいしょは苧麻がかわいていなかったのでできるのかなとおもいました。そしたら、ぬれているほうがやりやすいといっていました。

★喜久山愛★

最初は苧麻ってなんだろう?と思っていたけど今回の講座を受けて苧麻について知ることができました。最初はミサンガ作りにも苦戦したけど、だんだんなれてきて始めは開開と閉閉しかできなかったのが開閉も出来るようになったので嬉しかったです!!また、お家でも苧麻はつかえないけど、色々な糸を使ってミサンガ作りにチャレンジしたいと思いました。またこういう機会があったら参加したいと感じました。





★砂川七海★

苧麻は自分の身近なところにあったことが一番びっくりしました。学校で洋服にくっつけて遊んでいたけどその植物の名前はわかりませんでした。でも今日、「苧麻」という名前だとわかってうれしかったです。今日は苧麻刈りをしたけど葉っぱを落とすところがおもしろかったです。

その後は貝で外側をはがすのがとってもむずかしかったです。組紐作りは「苧麻はじょうぶだな」と感じました。自分の好きな色で組紐ができたのでよかったです。とても楽しかったです。

★砂川野乃花★

また、子ども博物館の講座があるときは参加したいです。今日くばられたシートを見て、家でも、お母さんや妹と一緒に作りたいです。



★砂川美咲★

一学麻はぎをやったときおや指と人差し指がいたくなって大変だったけど、こまかいせんいがでてきて、安心しました。その後に、茶色になってびっくりしました。 また、組紐をつくったときに、上手にできたのでよかったです。

★平良光喜★

楽しかったことは、組紐作りです。なぜかというといろいろな色のひもで組紐作りをやったからです。





★平良結衣★

学麻の皮をむくのがすっごくむずかしかったけど、ふだんは中々やらないようなことが体験できたので、楽しかったです。ミサンガも、あみ方をていねいに教えてくれたので、上手くできました。

★仲地亜緒★

学麻を刈って貝がらでせんいをとる作業が一番たいへんでした。でも、そのせんいをつかって ブレスレットやキーホルダーを作れるということにおどろきました。

そして、このことを考えた昔の人々の工夫や苦労をじっかんしました。この身近にある自然、植物でいろんなものを作れるといいなと思いました。

これからも、自然を利用してカワイク作っていきたいです。





★西原あいな★

今日、組紐作りで楽しかったことやうれしかったことは、さいしょに組紐作りですこしむずかしかったけど、先生がおしえてくれて、作れるようになって、たっくさん作れたことがうれしかったです。次にうれしかったことは、はじまるまえ友達が3人できたことがうれしかったです。家でも組紐をたくさんつくりたいです。

★前里幸★

開開と閉閉よりも開閉がかんたんだった。同じような色の糸の中に一色違う色をたしたらいい感じになった。





★與那覇みなみ★

学麻はさいしょ何か分からなくて組紐作り体験めあてで来たけど学麻は夏の着物としてつかえるということが分かったり学麻のせんいを学麻からはいだりをして、思ってたよりたいへんできもの一着の一つ一つの線だけでもくろうしてるんだなぁと知りました。組紐作り体験では最初はむずかしくてとってもゆっくりだったけどなれてくると、だんだんはやくできたのでうれしかったしとっても楽しいと思いました。